

計量証明書

飯山陸送株式会社 様

| | |
|-------|------------|
| 発行番号 | G16025 |
| 発行年月日 | 平成28年6月22日 |



本社/長野県長野市稲里一丁目5番地3

特定物質計量センター

〒959-1276 新潟県燕市小池3663番地1

TEL 0256-63-6372 FAX 0256-68-2555

特定計量証明事業所

新潟県知事登録 第特環 3号

認定番号 N-0070-01

環境計量士 高橋 正樹



下記のとおりダイオキシン類の分析結果について証明します。

記

| | | |
|-------|---|--|
| 件名 | 排ガス中のダイオキシン類分析 | |
| 計量の対象 | ダイオキシン類 | |
| 計量の方法 | JIS K 0311 (2008) 排ガス中のダイオキシン類の測定方法 | |
| 施設名 | 豊田工場(砒処分場)焼却設備 (煙突測定孔) 〒389-2101 長野県中野市大字豊津砒5015番地 | |
| 採取日時 | 平成28年6月8日 | 10:25 ~ 14:25 |
| 採取者 | ミヤマ株式会社 特定物質計量センター 井上博貴 ミヤマ株式会社 環境検査計測事業部 中川智史 | |
| 分析機関 | ミヤマ株式会社 特定物質計量センター | |
| 計量の結果 | 別表に記載のとおり | ※ダイオキシン類毒性等量 0.13 ng-TEQ/m ³ |

備考

- ※のダイオキシン類毒性等量の単位は、計量法第107条の計量対象外である。
- ダイオキシン類毒性等量の算出には、WHO/IPCS (2006) のTEFを適用した。
- 2, 3, 7, 8-位の塩素置換体の濃度については、別表に記した。
- 本報告書におけるm³は標準状態 (0°C、101.32kPa) を示す。

分析報告書

飯山陸送株式会社 様

| | |
|-------|-------------|
| 発行番号 | M16072 |
| 発行年月日 | 平成28年11月26日 |



本社/長野県長野市稲里一丁目5番地3

特定物質計量センター

〒959-1276 新潟県燕市小池3663番地1

TEL 0256-63-6372 FAX 0256-68-2555

特定計量証明事業所

新潟県知事登録 第特環 3号

認定番号 N-0070-01

環境計量士 高橋 正樹 印

下記のとおりダイオキシン類の分析結果について報告します。

記

| | | |
|-------|---|------------------------------------|
| 件名 | 焼却灰中のダイオキシン類分析 | |
| 計量の対象 | ダイオキシン類 | |
| 計量の方法 | 特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検定方法（平成4年厚生省告示192号）準拠 | |
| 試料名 | 豊田工場(砒処分場)焼却設備□焼却灰 〒389-2101 長野県中野市大字豊津砒5015番地 | |
| 採取日時 | 平成28年10月28日 | 12:51 ~ 12:55 |
| 採取者 | ミヤマ株式会社 特定物質計量センター 井上博貴 | |
| 分析機関 | ミヤマ株式会社 特定物質計量センター | |
| 計量の結果 | 別表に記載のとおり | ※ダイオキシン類毒性等量 0.065 ng-TEQ/g-dry |

備考

- ※のダイオキシン類毒性等量の単位は、計量法第107条の計量対象外である。
- ダイオキシン類毒性等量の算出には、WHO/IPCS(2006)のTEFを適用した。
- 2, 3, 7, 8-位の塩素置換体の濃度については、別表に記した。

分析報告書

飯山陸送株式会社 様

| | |
|-------|-------------|
| 発行番号 | F16041 |
| 発行年月日 | 平成28年11月26日 |



本社/長野県長野市稲里一丁目5番地3

特定物質計量センター

〒959-1276 新潟県燕市小池3663番地1

TEL 0256-63-6372 FAX 0256-68-2555

特定計量証明事業所

新潟県知事登録 第特環 3号

認定番号 N-0070-01

環境計量士 高橋 正樹 印

下記のとおりダイオキシン類の分析結果について報告します。

記

| | | |
|-------|--|-----------------------------------|
| 件名 | ばいじん中のダイオキシン類分析 | |
| 計量の対象 | ダイオキシン類 | |
| 計量の方法 | 特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検定方法（平成4年厚生省告示192号）準拠 | |
| 試料名 | 豊田工場(砒処分場)焼却設備□ばいじん 〒389-2101 長野県中野市大字豊津砒5015番地 | |
| 採取日時 | 平成28年10月28日 | 12:56 ~ 12:58 |
| 採取者 | ミヤマ株式会社 特定物質計量センター 井上博貴 | |
| 分析機関 | ミヤマ株式会社 特定物質計量センター | |
| 計量の結果 | 別表に記載のとおり | ※ダイオキシン類毒性等量 0.17 ng-TEQ/g-dry |

備考

- ※のダイオキシン類毒性等量の単位は、計量法第107条の計量対象外である。
- ダイオキシン類毒性等量の算出には、WHO/IPCS(2006)のTEFを適用した。
- 2, 3, 7, 8-位の塩素置換体の濃度については、別表に記した。

計 量 証 明 書

飯山陸送株式会社 様

| | |
|-------|-------------|
| 発行番号 | G16061 |
| 発行年月日 | 平成28年11月26日 |



本社/長野県長野市稲里一丁目5番地3

特定物質計量センター

〒959-1276 新潟県燕市小池3663番地1

TEL 0256-63-6372 FAX 0256-68-2555

特定計量証明事業所

新潟県知事登録 第特環 3号

認定番号 N-0070-01

環境計量士 高橋 正樹 印

下記のとおりダイオキシン類の分析結果について証明します。

記

| | | |
|-------|---|--|
| 件名 | 排ガス中のダイオキシン類分析 | |
| 計量の対象 | ダイオキシン類 | |
| 計量の方法 | JIS K 0311 (2008) 排ガス中のダイオキシン類の測定方法 | |
| 施設名 | 豊田工場(砒処分場)焼却設備 (煙突測定孔) 〒389-2101 長野県中野市大字豊津砒5015番地 | |
| 採取日時 | 平成28年10月28日 | 9:50 ~ 13:50 |
| 採取者 | ミヤマ株式会社 特定物質計量センター 井上博貴 ミヤマ株式会社 環境検査計測事業部 竹村仁志 | |
| 分析機関 | ミヤマ株式会社 特定物質計量センター | |
| 計量の結果 | 別表に記載のとおり | ※ダイオキシン類毒性等量 0.27 ng-TEQ/m ³ |

備考

- ※のダイオキシン類毒性等量の単位は、計量法第107条の計量対象外である。
- ダイオキシン類毒性等量の算出には、WHO/IPCS (2006) のTEFを適用した。
- 2, 3, 7, 8-位の塩素置換体の濃度については、別表に記した。
- 本報告書におけるm³は標準状態 (0℃、101.32kPa) を示す。